

2025 年 10 月 21 日
オプテックス・エフエー株式会社
販売促進部

オムロン株式会社と IO-Link 製品の普及に向けた連携

産業用センサメーカーのオプテックス・エフエー株式会社(本社:京都市下京区、代表取締役社長:湯口翼、以下オプテックス・エフエー)は、オムロン株式会社とセンサ・アクチュエータを通信するための産業用ネットワーク技術「IO-Link」を活用した製品の普及に向けて連携していきます。今後両社はIO-Linkに関連する製品を相互供給することを検討し、顧客に対するソリューション力を強化し、製造現場のIndustrial Internet of Things(以下IIoT)実現に貢献します。

■ネットワーク技術「IO-Link」について

IO-Linkは、センサやアクチュエータをデジタル信号で上位のネットワークに接続する産業用インタフェースの国際標準規格(IEC 61131-9)です。これまでは手作業で管理していたセンサやアクチュエータの情報を、上位の管理者に提供することで、生産現場の最下層から工場のIoT化を実現できる通信技術です。

■オプテックス・エフエー株式会社の IO-Link 関連技術について

2020 年に高機能 IO-Link マスタ UR シリーズを発売。業界初となる FPGA による IO-Link 通信処理により、省スペースの機体で業界最多 16 チャンネルを実現したほか、業界で初めて NPN/PNP 入出力のデバイス機器を混在して接続可能としました。オプテックス・エフエーでは、IO-Link 関連技術をソリューション提案ビジネスの中核としています。

■オムロン株式会社の IO-Link 関連技術について

オムロンは、マスタユニット、光電センサ、近接センサ、圧力/流量センサ、セーフティライトカーテン、ADコンバータをIO-Link化し、生産現場の課題である「設備立上げ工数の削減」、「設備のダウンタイムの短縮」、「突発的な不具合頻度の削減」、「段取り替え効率の向上」を実現します。今後設備の安定稼働に欠かせない各種データを、PLCなど上位のコントローラから、多彩なフィールドネットワークに対応したIO-Linkマスタユニット経由で収集し、製造現場のIIoT実現に貢献します。

<会社概要>

オムロン株式会社

所在地 : 京都市下京区塩小路通堀川東入

設立 : 1948 年(昭和 23 年)5 月 19 日

代表取締役: 辻永 順太

資本金 : 641 億円

事業内容 : 工場の自動化を中心とした制御機器、電子部品、駅の自動改札機や
太陽光発電用パワーコンディショナーなどの社会システム、ヘルスケアなど
売上高 : 8,018 億円(連結)(2025 年 3 月期)
従業員数 : 26,614 人(連結)(2025 年 3 月末時点)

オブテックス・エフエー株式会社

所在地 : 京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館
設立 : 2002 年(平成 14 年)1 月 7 日
代表取締役: 湯口 翼
資本金 : 3 億 85 百万円
事業内容 : ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等
売上高 : 84 億 98 百万円(連結)(2024 年 12 月期)
従業員数 : 279 名(連結)(2024 年 12 月末時点)

【本件に関するお問合せ先】

オブテックス・エフエー株式会社

販売促進部 石谷 高宏(E-mail: fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 91 京都リサーチパーク 9 号館

TEL: 075-325-2922 FAX: 075-325-2931

URL: <https://www.optex-fa.jp>
